

# 日本史

I 次の史料は法令集『天保法』の一節である。これを読んで下記の問い合わせに答えなさい。

(a) 菱垣廻船積問屋共より是迄年々冥加上納金致し來り候処、問屋共不正の趣も相聞え候ニ付き、以来上納に及ばず候。尤向後右仲間株札ハ勿論、此外共都て問屋仲間並びに組合杯と唱候儀ハ、相成らず候間其の段申し渡すべく候。

御料所の内薄地多く、(b)御収納免合相劣り、…當時御料書より私領の方高免の土地多く之有り候もの、不都合の儀と存じ奉り候。…此度江戸大坂最寄り御取締りとして (c)上知仰せ付けられ候。

問1

下線部(a)について、この廻船は江戸時代初期に出現した物流媒体であり、その存在によつて江戸時代の経済発展は促進された。また、同じ頃には初期豪商と呼ばれる、幕府と結びついた特権商人が巨大な富を形成していた。その商人の中で代表的人物を2人あげ、彼らが巨利を得た理由をその商売方式において説明し、またその衰退についても触れよ。

問2

下線部(b)について、この言葉は年貢収納を表す言葉であるが、18世紀初頭において江戸幕府は改革の一部として年貢収納に対して政策を行った。その改革を行った人物を述べよ。また、彼の諮問に答えて作られた幕政改革案の内容を簡潔に答え、その著者も述べよ。

問3

下線部(c)について、この政策を打ち出した人物名をあげ、この政策の背景となった財政的・対外的事情を述べよ。またこの政策の帰結にも触れよ。

## II 下記の文章を読んで次の問い合わせに答えなさい。(問1から問3まですべてで400字以内)

明治初期には、(a)自由民権運動を普及させる役割を果たした壮士芝居を代表する川上音二郎のオッペケペー節に見られる「堅い上下角取れて」の文章が表しているように四民平等の政策が採用され、当時の日本が置かれていた不利な立場を欧化政策により少しでも改善しようと政府は躍起になった。しかし、政府の国民の意向を無視するようなそうした欧化政策は人々の反感を買い、(b)井上馨の条約改正交渉も失敗に終わった。しかし、条約改正という政府の悲願は、日清・日露戦争を挟んで成功し、とりわけ日英同盟を結んだこと及び日露戦争における勝利は極東の小さな島国であった日本の存在を欧米諸国に見せしめた。そして、第一次世界大戦を通じて日本は債権国に転換し、大戦ブームに沸いた。第一次世界大戦が終結し一時景気は停滞したように見られたが(c)1919の春ごろからは大戦景気を上回る景気拡大を経験した。しかし、それもつかの間、戦後恐慌に陥った後は1920年代の暗い経済状況が待ち受けていた。

問1 下線部(a)に関して、自由民権運動の盛衰について、1875年以降から初の議会開設までに限定して説明せよ。その際、当時の政府の経済政策にも関連付けること。

問2 下線部(b)に関して、具体的に説明せよ。

問3 下線部(c)はなぜ生じたのか、当時の政府の政策にも言及して説明せよ。

III 次の文章を読んで、下記の問い合わせに答えなさい(問1から問4まですべてで400字以内)

歴史の皮肉にも、各国に甚大な被害をもたらした第二次世界大戦の終結によっても世界は平和にはならず、鉄のカーテンをまたいだ社会主義と資本主義の二項対立が顕在化した。そのような趨勢の中で日本は(a)アメリカのなすがままに経済発展へと舵を切られ、さらに寛大な講和条約を結ぶと同時に軍事化を進行させるという逆コースの政策をとるようになった。ドッジ・ラインによって日本経済はデフレであったが、(b)朝鮮戦争に勃発により経済は好転し、後の神武景気以降には日本が誇る長期経済成長を迎えることになった。これに対して財政赤字と貿易赤字に悩まされたアメリカは1985年のプラザ合意による(c)円高誘導により日本の圧倒的経済優位を崩そうとしたが、円高不況に対する政府による低金利政策がかのバブル景気を引き起こした。しかしそれも長くは続かず、すぐに崩壊し、(d)失われた十年といわれる悶々とした時代に突入することになった。

- 問1 下線部(a)に関して、アメリカは沖縄・小笠原地域についてサンフランシスコ平和条約による信託統治が行われる予定だったが実際には異なる形式になった。それはいかなる形式であり、またなぜそうなったのか。当時の社会情勢に照らし合わせて説明しなさい。
- 問2 下線部(b)に関して、朝鮮戦争は日本が戦後抱えていた“輸入に関する不利”を緩和させる経済的影响を及ぼした。それは何か説明しなさい。
- 問3 下線部(c)に関して、プラザ合意以降の円高に対して日本企業は様々な試みをすることで経営を維持しようとした。その試みとは何か、またその試みによる社会経済的影响も説明しなさい。
- 問4 下線部(d)に関して、この期間の間に、政府は様々な金融政策をすることになるが、その中の一つである橋本龍太郎内閣の特徴的な金融政策を説明しなさい。